



2026 年 10 月 22 日
株式会社アドバンスト・メディア

医療向け書き起こし支援システム「AmiVoice® Medical Conference」 がん相談支援センターでの逐語録作成業務の効率化を支援 ～オフライン環境下で、セキュアな記録作成を実現～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）が提供する医療向け書き起こし支援システム「AmiVoice Medical Conference（アミボイス メディカル カンファレンス）」は、全国のがん診療連携拠点病院などに設置される「がん相談支援センター」での相談内容の逐語録作成業務の効率化に貢献するシステムです。

AmiVoice® Medical Conference

- ✓ がん領域の専門用語に対応
- ✓ インターネット接続不要
- ✓ 個人情報の外部送信なし



がん相談支援センターでの逐語録作成業務の効率化に貢献



逐語録作成時間を削減



振り返りや支援検討の時間が増加



情報漏洩リスクがないオフライン運用

がん相談支援センターは、全国のがん診療連携拠点病院・地域のがん診療病院などに設置され、患者さんやご家族の不安や生活課題に寄り添う相談支援を行う窓口です。

相談員は、録音した相談内容から逐語録を作成し、必要な情報を十分に把握できたか、適切な情報提供や支援が行えたかを振り返ることで、相談対応の質向上や人材育成に取り組んでいます。こうした振り返りは、相談員一人ひとりならびにがん相談支援センターの対応の質向上において重要な取り組みとされており、事例検討にも活用されています。

逐語録が相談支援の質向上の重要な要素となる一方、作成に多くの時間と手間を要することが課題となっていました。逐語録の作成に慣れた相談員でも録音時間の約 6 倍、経験の浅い相談員では約 10 倍の

時間を要することもあります。また、タイピングスキルの差による作業時間のばらつきもあり、相談員の大きな負担となっていました。

そのような中、医療向け書き起こし支援システム「AmiVoice Medical Conference」が、逐語録作成の効率化を目的に活用されています。

本システムは、インターネット接続を必要としないスタンドアローン型のため、情報漏洩のリスクがなくセキュアな環境下で安心してご利用いただけます。そのため、病歴などの要配慮個人情報を含む秘匿性の高い相談内容に求められるセキュリティ基準を満たした運用が可能です。

また、国立がん研究センターがん対策研究所との共同研究に基づき開発した、がん相談に特化した音声認識エンジンを搭載しています。がん相談特有の専門用語や表現に対応した高精度な音声認識により、逐語録作成にかかる時間と負担の大幅な軽減に貢献しています。これにより、相談員が相談内容の振り返りや支援策の検討に充てられる時間が増加し、より質の高い相談支援の実現が期待されます。

アドバンスト・メディアは、今後も AI 音声認識 AmiVoice を活用したソリューションの提供を通じて、医療現場における記録業務の効率化と業務負担の軽減を支援し、医療従事者がより本質的な業務に集中できる環境づくりに貢献してまいります。

■「AmiVoice Medical Conference」の特長

国内シェア No.1[※]の AI 音声認識 AmiVoice を搭載した医療従事者のための議事録作成ソフトです。医療用語を含む会議の文字起こしを高品質に実現する医療専用辞書、直感的に操作可能なシンプルで分かりやすい画面、機密性の高い会議でも安心して使うための非ネットワーク型・スタンドアローン方式の採用。医療現場での会議に求められるスペックを漏れなく満たしました。大幅な効率化とストレス軽減を手間なく実現します。

<https://www.advanced-media.co.jp/products/service/amivoice-medical-conference/>

■国立がん研究センターがん対策研究所

国立がん研究センターがん対策研究所は、既存の公衆衛生部門と情報発信部門を統合し、2021 年に設立しました。その使命は、社会と協働して、エビデンスを創り、がん対策につなげ、すべての人に届けることです。研究においては、がん対策のモニタリング、疫学、がんの一次予防、がん検診、実装科学、サバイバーシップ等のエビデンス創出を通して政策提言につなげています。がん対策事業においては、信頼できるがん情報の普及、技術研修、医療の質向上への支援、診療の質評価、患者体験調査、がん登録等の事業を担っています。

<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/index.html>

※ 出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2026」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場（2025 年度見込）

以上

【会社概要】＜株式会社アドバンスト・メディア＞

代 表 者： 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社： 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F

U R L : <https://www.advanced-media.co.jp/>

設 立 : 1997 年 12 月

資 本 金 : 69 億 3,031 万円 (18,392,724 株) (2026 年 6 月末現在)

事 業 内 容 : ◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

1997 年に設立。Interactive Systems, Inc. (米国) と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005 年には、音声認識専業の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場 (現: グロース市場) に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI (Human Communication Integration) の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1 (出典: 合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2026」(2025 年度見込)) の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コンタクトセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係
経営推進本部 広報チーム ・ TEL : 03-5958-1307